

VI 令和4年度「文化芸術による子供育成総合事業 出演希望調書(実演芸術)」

分野、種目(該当する分野、種目を選択してください。)

分野	音楽	種目	オーケストラ等
----	----	----	---------

申請区分(申請する区分を選択してください。)

申請区分	A区分のみ
------	-------

複数申請の有無(該当する方を選択してください。)

複数申請の有無	無
---------	---

複数の企画が採択された場合の実施体制(該当するものを選択してください。)

※複数申請の有無で【無】を選択された場合は、未記入で構いません。(グレーアウトされます。)

複数の企画が採択された場合の実施体制	
--------------------	--

その他を選択した場合	
------------	--

芸術文化団体の概要

ふりがな 制作団体名	こうえきざいだんほうじん きゆうしゅうこうきょうがくだん 公益財団法人 九州交響楽団		
代表者職・氏名	理事長 櫻井 文夫		
制作団体所在地	〒 814-0133		
	福岡県福岡市城南区七隈一丁目11番50号 末永文化センター内		
電話番号	092-822-8855	FAX番号	092-822-8833
ふりがな 公演団体名	こうえきざいだんほうじん きゆうしゅうこうきょうがくだん 公益財団法人 九州交響楽団		
代表者職・氏名	理事長 櫻井 文夫		
公演団体所在地	〒 814-0133		
	福岡県福岡市城南区七隈一丁目11番50号 末永文化センター内		
制作団体 設立年月	1953年(昭和28年)10月		
制作団体組織	役職員		団体構成員及び加入条件等
	理事長 櫻井 文夫 副理事長 傍田 賢治 ほか2名 専務理事 柴田 耕志 ほか理事3名、監事2名 評議員13名		楽団員 62名 事務局員 20名 (令和3年8月1日現在)
事務体制の担当	専任	本事業担当者名	営業担当/宮坂 奈津子
経理処理等の 監査担当の有無	有	経理責任者名	事務局長/野下 直樹

制作団体沿革	<p>1953年創立。1973年に改組、のち財団法人化を経て2013年から「公益財団法人九州交響楽団」となり、九州一円の常設オーケストラとしてアジアの交流拠点都市“福岡”に本拠地を置く。</p> <p>初代常任指揮者・石丸寛(現・永久名誉音楽監督)。その後、森正、安永武一郎(現・永久名誉指揮者)、フォルカー・レニツケ、黒岩英臣、小泉和裕、山下一史、大山平一郎、秋山和慶が歴任し、2013年からは小泉和裕が音楽監督を務める。また桂冠指揮者に秋山和慶、名誉客演指揮者に小林研一郎を擁する。</p> <p>アクロス福岡での定期演奏会をはじめ、天神でクラシック、名曲・午後のオーケストラの自主公演の他、中学生の未来に贈るコンサート、青少年向けのコンサート、オペラやバレエ、合唱との共演、ポップス、映画音楽、ファミリーコンサートなど福岡県を中心に九州各地で年間約150回の演奏活動を行っている。</p> <p>2006年から「九響シリーズ」9タイトル、小泉和裕が音楽監督就任後「ベルリオーズ／幻想交響曲」、「ベートーヴェン／交響曲第9番」、「マーラー／交響曲第8番《千人の交響曲》」、「マーラー／交響曲第3番」のCDを発売。これまでに、福岡市文化賞、西日本文化賞、文部大臣地域文化功労賞、福岡県文化賞を受賞。</p>		
学校等における公演実績	<p>令和3年度 文化庁「文化芸術による子供育成総合事業」－巡回公演事業－：10公演（予定） 文化庁「子供のための文化芸術鑑賞・体験支援事業」：3公演（予定）</p> <p>令和2年度 文化庁「文化芸術による子供育成総合事業」－巡回公演事業－：7公演 文化庁「子供のための文化芸術体験機会の創出事業」：9公演</p> <p>令和元年度 文化庁「文化芸術による子供育成総合事業」－巡回公演事業－：9公演</p> <p>平成30年度 文化庁「文化芸術による子供の育成事業」－巡回公演事業－：9公演</p>		
特別支援学校における公演実績	<p>文化庁「文化芸術による子供育成総合事業」－巡回公演事業－ 宮崎県立みなみのかぜ支援学校 令和元年 6月21日(金)</p> <p>福岡県市町村振興協会「中学生の未来に贈るコンサート(室内楽公演)」 福岡県立田主丸特別支援学校 令和元年11月25日(月) 福岡県立築城特別支援学校 令和元年11月26日(火) 福岡県立太宰府特別支援学校 令和元年11月27日(水) 福岡県立小郡特別支援学校 令和元年11月28日(木)</p>		
参考資料の有無	A	申請する演目のチラシパンフレット等	有
		申請する演目のDVDまたはWEB公開資料	無
		※公開資料有の場合URL	
		※閲覧に権限が必要な場合のIDおよびパスワード	ID: PW:
	Aの提出が困難な場合	今回申請する演目に近い演目で公演の様子がわかる内容のDVDまたはWEB公開資料	有
		※公開資料有の場合URL	
		※閲覧に権限が必要な場合のIDおよびパスワード	ID: PW:

【公演団体名 **公益財団法人九州交響楽団**】

実施に当たっての 会場条件	実施条件等確認書①をご確認ください。					
会場設営の所要時間 (タイムスケジュール)の 目安	前日仕込み	無	会場設営の所要時間		2	時間程度
	到着	仕込み	本公演	内休憩	撤去	退出
	8時	8時～10時	14時～15時半	15分	15時半 ～16時半	17時
児童・生徒の 参加可能人数	ワークショップ		～90名(1学年)程度。複数学年参加希望の場合、例えば、ワークショップ実施2時限のうち、1時限目【鑑賞指導】は複数学年が参加し、2時限目【実技指導】は1時限目参加のうち1学年のみ参加も可。			
	本公演		オーケストラのステージスペースが確保出来た上で、体育館に収容可能人数であれば、参加人数に制限はありません。			
ワークショップ 実施形態及び内容	<p>【鑑賞指導】</p> <ol style="list-style-type: none"> 『ドレミの“いろは”』 『音楽の三大要素』 ①「メロディ」 ②「ハーモニー」 ③「リズム」 『世界の舞曲』 <p>【実技指導】</p> <ol style="list-style-type: none"> 『指揮体験』練習 『打楽器共演練習』 <p>※ワークショップ実施内容の詳細は、別添をご参照ください。</p>					
ワークショップ 実施形態の意図	<p>【鑑賞指導】</p> <p>「本公演を100倍楽しむ！」ために、“音”や“音楽の三大要素”を説明した上で、本事業のテーマである世界の踊りの曲を演奏し、様々な国の文化や曲の背景を想像しながら聴いてもらい、本公演プログラムのイメージを膨らませてもらう。また、あらゆるジャンルの「ソドレミ」で始まる曲でメロディのおもしろさや、長調曲の短調演奏でハーモニーの不思議を感じてもらう。</p> <p>【実技指導】</p> <p>「指揮体験お手本DVD」や「校歌合唱練習用CD」を活用した共演練習により本公演でその成果を十分に発揮し、プロオーケストラとの共演という貴重な体験を充実したものにするための指導をする。</p> <p>「打楽器共演練習」では、リズムを刻める打楽器を手作りし、楽器に興味を持ってもらうと共に、グループ練習を行うの中でチームワークの重要性を体感し協調性やコミュニケーション能力を身に付けてもらう。</p>					
特別支援学校での 実施における工夫点	<ol style="list-style-type: none"> ワークショップ実施前に実施校を訪問し、児童生徒の状況を把握する。 過去の公演映像を参考に当楽団の企画意図や公演内容、児童生徒参加プログラムを詳細に説明し学校の協力を得る。 その上で、演奏曲目の変更や演奏時間の短縮も視野に入れ、必要に応じてプログラムや共演参加について学校と協議する。 共演プログラムに無理がないか、どの様な形であれば参加が可能か等、児童生徒の状況や学校の要望に沿った公演が実施できるよう工夫する。 入退場時間や休憩時間などタイムスケジュールに余裕を持つ。 鑑賞中の離席や声など想定される点を事前にオーケストラへ説明し、スタッフで情報を共有する。 					
実施可能時期	実施可能時期スケジュール表をご確認ください。					

リンク先	No.3	【公演団体名 公益財団法人 九州交響楽団 】
<p>項目内容ワークショップ 実施形態及び内容</p>	<p>【鑑賞指導】</p> <p>1. 『ドレミの“いろは”』 “ドレミの歌”を使って、「音の構成(知識面)」や半音や調性などの「音の特徴(知覚面)」を説明し、「本公演を100倍楽しむ！」ための『聴き方』を学ぶ。</p> <p>2. 『音楽の三大要素』 これを知ると、クラシックのみならずポップスや童謡・唱歌まで音楽がおもしろくなる！</p> <p>①「メロディ」…クラシックのみならず、ポップスや童謡・唱歌まであらゆるジャンルの音楽に共通する「ソドレミの法則」を説明し、「ソドレミ」で始まる曲を演奏する。</p> <p>②「ハーモニー」…長調と短調の特徴や違いを説明し演奏することで、その曲が持つ“カラー”を感じてもらう。 例えば、短調曲のベートーヴェン／交響曲第5番「運命」を長調で演奏する。</p> <p>③「リズム」…指揮体験や打楽器共演の練習を通して、様々な拍子やリズムを説明する。</p> <p>3. 『世界の踊曲』 本事業のテーマである世界の踊りの曲を演奏し、様々な国の文化や曲の背景を想像しながら聴いてもらい、本公演プログラムのイメージを膨らませてもらう。</p> <p>【実技指導】</p> <p>1. 『指揮体験』練習 当楽団オリジナルの「お手本DVD」を見ながら拍子やリズムを説明し、ピアノ伴奏を指揮して指揮練習する。 「お手本DVD」を実施校へ貸与し、本公演までの練習の教材としてもらう。</p> <p>2. 『打楽器共演』練習 リズムを刻む打楽器を手作りし、本公演での打楽器共演曲を練習する。ワークショップでは選択曲2曲を練習し、その中から本公演での共演曲を学校に選択してもらう。 ワークショップでは基本的なリズムの種類や刻み方を指導する。 本公演までの練習では、基本に囚われ過ぎない自由な発想やアドリブ的な演奏で児童生徒の創造力を育て、継続してグループ練習を行うことで団結や、リズムの種類や楽器の違いを感じることで協調性やコミュニケーション能力を身に付けてもらう。</p>	

令和4年度「文化芸術による子供育成総合事業－巡回公演事業－」

制作団体名：公益財団法人九州交響楽団



出演予定メンバー



指揮=水戸 博之

歌とお話=西 けいこ



コンサートマスター *Concertmasters*



桂冠コンサートマスター
豊嶋泰嗣
Yasushi Toyoshima



ソロコンサートマスター
扇谷泰朋
Yasutomo Ogitani



コンサートマスター
西本幸弘
Yukihiro Nishimoto



アシエントコンサートマスター
原 雅道
Masamichi Hara

第1ヴァイオリン *1st Violins*



飯田拓斗
Takuto Iida



大山佳織
Kaori Oyama



小田葉月
Hazuki Oda



木村紀子
Noriko Kimura



齋藤羽奈子
Hanako Saito



佐藤仁美
Hitomi Sato



樽見かおり
Kaori Tarumi



葉石真衣
Mai Haishi



本村朋子
Tomoko Motomura



李 軍
Jun Li

第2ヴァイオリン *2nd Violins*



荒川友美子
Yumiko Arakawa



小野本福子
Fukuko Onomoto



榎 裕子
Yuku Sakaki



貞国みどり
Midori Sadakuni



佐藤美和
Miwa Sato



竹下芳乃
Yoshino Takeshita



永田由美
Yumi Nagata



南 奈菜
Nana Minami



○山下大樹
Hiroki Yamashita

ヴィオラ *Violas*



黒川律子
Ritsuko Kurokawa



猿渡友美恵
Yumie Saruwatari



田邊元和
Motokazu Tanabe



○細川 泉
Izumi Hosokawa



矢島千愛
Chiai Yajima



ブライアン・ルー
Bryan Lew

チェロ *Cellos*



飯塚雅史
Masafumi Iitsuka



石原まり
Mari Ishihara



清水潔子
Kiyoko Shimizu



鈴木 淳
Atsushi Suzuki



宮田浩久
Hirohisa Miyata



○山本直輝
Naoki Yamamoto

コントラバス *Contrabasses*



浅野宏樹
Hiroki Asano



井上貴裕
Takahiro Inoue



竹本規矩也
Kikuya Takemoto



皆川直輝
Naoki Minagawa



山本和彦
Kazuhiko Yamamoto

フルート *Flutes*



○大村友樹
Yuki Omura



八木ちはる
Chiharu Yagi



山下浩二
Koji Yamashita



小林 牧
Maki Kobayashi



○佐藤太一
Taichi Sato



徳山奈美
Nami Tokuyama

オーボエ *Oboes*

クラリネット *Clarinets*



荒木こずえ
Kozue Araki



松本 努
Tsutomu Matsumoto

ファゴット *Bassoons*



草野雅行
Masayuki Kusano



埜口浩之
Hiroyuki Noguchi

ホルン *Horns*



岡本秀樹
Hideki Okamoto



木村睦美
Mutsumi Kimura



佐々木悠子
Yuko Sasaki



瀬尾達也
Tatsuya Seo



林 伸行
Nobuyuki Hayashi

トランペット *Trumpets*



小野本明弘
Akihiro Onomoto



○松居洋輔
Yosuke Matsui



本村孝二
Koji Motomura

トロンボーン *Trombones*



○高井郁花
Ayaka Takai



山下秀樹
Hideki Yamashita



古荘恭英
Takahide Furusho

バス・トロンボーン *Bass Trombone*



鈴木浩二
Koji Suzuki

テューバ *Tuba*

ティンパニ&パーカッション *Timpani & Percussion*



伊藤拓也
Takuya Ito



黒川英之
Hideyuki Kurokawa



○森 洋太
Yota Mori



吉永優香
Yuka Yoshinaga

インスペクター

田邊元和

黒川英之

ステージマネージャー

木口龍之介

ライブラリアン

柳堂涼香

<○=首席>



令和4年度「文化芸術による子供育成総合事業－巡回公演事業－」
公益財団法人九州交響楽団



当楽団は企画にテーマを掲げ、企画意図を明確にし、ワークショップから本公演まで一貫性のあるテーマでプログラムを構成します。
 本公演後半にはクラシック音楽の名曲をプログラミングします。理解しながら名曲を聴くことができるよう、分割演奏や楽器紹介、作曲家や作品の時代背景を分かりやすく説明したナレーションを交え、児童生徒の芸術鑑賞能力の向上に繋がります。

『企画名・本公演メインプログラム』

- 平成30年度 『情景描写』 ～ 情景を心に浮かべ、想像しながら聴いてみましょう ～
 スマタナ／連作交響詩「わが祖国」より「ヴァルタヴァ（モルダウ）」
- 令和元年度 『体感オーケストラ！』 ～ 拍子とリズムをマスターしよう ～
 ストラヴィンスキー／バレエ組曲「火の鳥」（1919年版）
- 令和2年度 『踊る！大管弦楽団』 ～ 踊りを通して世界の文化にふれよう ～
 ファリャ／バレエ音楽「三角帽子」 ※新型コロナウイルス感染予防のためプログラム変更
- 令和3年度 『情景描写』 ～ 情景を心に浮かべ、想像しながら聴いてみましょう ～
 グリーク／音楽物語「ペール・ギュント」

令和4年度「文化芸術による子供育成総合事業－巡回公演事業－」
テーマ：踊りの音楽を通して世界の文化に触れよう！

＜ 鑑賞指導 ＞

『本公演を100倍楽しむ！』ための『聴き方』を学びます。



- ・『ドレミのいろは』 “ドレミの歌”を使って「音の構成（知識面）」や、半音・調性などの「音の特徴（知覚面）」を説明します。
- ・『音楽の三大要素』 コレを知ると色んなジャンルの音楽が楽しくなります！「メロディ」、「ハーモニー」、「リズム」が合わさっていることを分かりやすく説明し、演奏でそれらを感じてもらいます。「ソドレミの法則」の説明や、短調曲の長調演奏で曲が持つ“特徴”や“カラー”を感じてもらいます。



※世界の舞曲を鑑賞

＜ 実技指導 ＞

プロオーケストラとの共演という貴重な体験を充実したものにします。



『指揮指導』

- ・「お手本DVD」を観て拍子やリズムを説明し、指揮体験のイメージを持ってもらいます。
- ・ピアノ伴奏や「お手本DVD」に合わせて指揮指導を行います。
- ・「お手本DVD」を実施校へ貸与し、オーケストラを指揮する練習を進めてもらいます。

『打楽器共演』

- ・リズムを刻む打楽器を手作りし、楽器に興味を持ってもらいます。
- ・基本的なリズムの種類や刻み方を指導します。
- ・学校にある打楽器や手作りした楽器で、共演指導を行います。
- ・本公演での共演に向け練習を進めてもらいます。



※指揮お手本DVD



※打楽器で共演

戸本公演

指揮 = 三戸 博之



©平島平

歌とお話 = 西 けいこ



管弦楽 = 九州交響楽団



<プログラム>

1. オッフエンバック／喜歌劇「天国と地獄」より カンカン

「フレンチカンカン」と呼ばれるフランスの速いテンポの踊りで華やかにオープニングを迎える



2. 楽器紹介

小学校…山本和彦編 フォークダンスメドレー

マイムマイム (イスラエル民謡) ～オクホマキサー (アメリカ民謡) ～ジェンカ (フィンランド民謡)
世界の民謡を使った当楽団オリジナル編曲の楽器紹介作品

※世界の民謡にのせて楽器紹介 (小学校)

中学校…山下康介/Eternal earth ～こどもたちのための管弦楽入門～

オーケストラで使用する楽器やその特徴を紹介する当楽団オリジナル作品

3. ハチャトウリアン／組曲「仮面舞踏会」より ワルツ

ロシアの作曲家ハチャトウリアンのゆっくりとしたテンポの曲は優雅な雰囲気舞踏会の情景をイメージさせる



4. 指揮者体験コーナー ♪

小学校…ビゼー／歌劇「カルメン」より 前奏曲 の一部分

軽快なテンポと勇壮な響きが特徴で、数ある歌劇の中でも最も有名な「カルメン」の冒頭に演奏される作品



中学校…ブラームス／ハンガリー舞曲 第5番 の一部分

短調のエネルギッシュな曲。中間部のテンポの揺れ動きを指揮体験で表現



※指揮者による指揮指導



※オーケストラの指揮体験

5. 外山雄三／管弦楽のためのラプソディ

日本の盆踊りを含む各地の民謡で構成された作品



6. 打楽器でオーケストラと共演 ♪ ※AまたはBから学校が選択

選択曲A…エルネンデス／エル・クンバンチエロ

選択曲B…プラード／マンボ no.5

7. パーンスタイン／「ウエスト・サイド・ストーリー」セレクション (構成/西田紘子)

オペラ同様に音楽・ダンス・演劇といった様々な芸術的要素を併せ持つ総合芸術作品であるミュージカル当楽団オリジナル脚本で、物語のあらすじ解説のほか、重要な場面を抜粋しナレーションや演奏(歌)を交え物語の理解を深める



※ナレーションを交え物語の理解を深める

E.C.オーケストラの演奏で校歌合唱 ♪



※オーケストラの伴奏で校歌合唱

♪ = 児童生徒共演プログラム



【令和4年度文化芸術による子供育成総合事業－巡回公演事業－実施条件等確認書①】

ID	I112	分野	音楽	種目	オーケストラ等	ブロック	I	区分	A区分
公演団体名	公益財団法人 九州交響楽団				制作団体名	公益財団法人 九州交響楽団			

① 会場条件等についての確認

項目	必要条件等							応相談	
控室について	必要数 *	4室	条件	指揮者、司会者、男性、女性の昼食や着替え用であるため、椅子とテーブル、カーテン又はブラインドがある部屋を希望します。カーテンやブラインドがなければ、模造紙等で目隠しをお願いします。3部屋(指揮者、男性、女性)は必須です。				可	
搬入について	来校する車両の大きさと台数 *			4tトラック	1台	大型バス	4台	可	
	上記車両について「応相談可」の場合、内容詳細			学校周辺の道路状況により4tトラックの進入ができない場合のみ、4tトラックを2t2台に変更可能。					
	来校する車両の内、横づけが必要な車両の大きさ			4tトラック(車長:8.5メートル)				可	
	搬入車両の横づけの要否 *			要				可	
	横づけができない場合の搬入可能距離 *			30m以内				可	
	搬入経路の最低条件			<ul style="list-style-type: none"> ・搬入口にトラックゲートを下ろす事ができれば最も望ましい。 ・段差のない経路(スロープ等の設置)が望ましい。 ・屋根のある経路が望ましい。 ・舗装された経路が望ましい。 				可	
	理由			<ul style="list-style-type: none"> ・ひな壇等舞台大道具の搬入のため ・雨天の場合、楽器が濡れないようにするため(いずれも対応については相談可能です) ・体育館横づけ不可の場合、昇降口からの搬入も可能です。 					
	設置階の制限 *			エレベーターの設置等があれば2階以上も可				可	
搬入間口について 単位:メートル		幅	2メートル	高さ	2メートル		可		
WSについて	参加可能人数	～90名(1学年)程度。複数学年参加希望の場合、例えば、ワークショップ実施2校時のうち、1校時目【鑑賞指導】は複数学年が参加し、2校時目【実技指導】は1校時目参加のうち1学年のみ参加も可。						可	
	学年の指定の有無 *	なし	指定学年 *	高学年	中学年		可		
	所要時間の目安 単位:分	小学校…前半45分+後半45分(計90分) 中学校…前半50分+後半50分(計100分) ※前半と後半の間に休憩(10～15分)あり。						可	
本公演について	会場設営・本公演・メインプログラムの所要時間			※「出演希望調書」内「会場設営の所要時間(タイムスケジュール)」の目安を御参照ください。					
	鑑賞可能人数			設置舞台として必要スペースを確保できれば、鑑賞人数に制限はありません。				可	
	舞台設置場所 *			ステージ上・フロアの両方				可	
	舞台設置に必要な広さ 単位:メートル		幅	18メートル	奥行	9メートル (ステージ不含)	高さ	制限なし	可
	体育館の舞台を使用する場合の条件	舞台袖スペースの確保 *			要				可
		舞台袖スペースの条件 *			備品があっても可。出演者が通り抜けができれば可。				可
		緞帳 *	不要		バトン *	不要		可	
	遮光(暗幕等)の要否 *		要	理由	舞台スペースに陽が差し込む場合に使用します。			可	
	ピアノの調律・移動の要否 (調律費・移動費は経費対象外です)	指定位置へのピアノの移動 *		不要	※指定位置は会場設置図面にて御確認ください。			—	
		ピアノの事前調律 *		不要				—	
	フロアを使用する場合の条件	バスケットゴールの設置状況 *		格納されていれば可				可	
公演に必要な電源容量		不要	※主幹電源の必要容量				—		
その他特記事項							応相談		

会場図面(表記単位:メートル)

搬入間口について	幅	2メートル	高さ	2メートル
搬入車両の横づけの可否		要		
横づけができない場合の搬入可能距離		30m以内		

※搬入に関する条件の詳細については、図面上の表にて御確認ください。

